



カナダと日本を結ぶコミュニケーションプレス

メイプル

東北

Vol.19

色とりどりの木々が湖面に映える ロレンシャン高原

オタワからモントリオールにかけての丘陵地帯ロレンシャンは、紅葉で有名なところ。一帯には大小さまざまな湖沼があり、秋には楓や白樺の林が鮮やかな色に染まり、神秘的な湖に影を落とします。また、この一帯はモン・トランブランをはじめとするスキーリゾートが点在しており、大勢のスキーヤーが訪れるほか、若葉の頃には釣りを楽しむ人たちも訪れます。

NEWS

●平成12年度定時総会開催

去る5月15日、仙台市内のホテルにおいて、東北日本カナダ協会の平成12年度定時総会を開催しました。総会にはカナダ大使館から、ブルース・L・バーネット参事官をお迎えして、会員94名が出席しました。総会では、明間会長の議事進行により、平成11年度の事業報告ならびに決算報告、平成12年度の事業計画ならびに事業予算についての議案が承認されました。

定時総会終了後には、テレビ「アン・の風によって」でご活躍の宮城大学講師・作家のアン・マクドナルドさんが、「新発見日本」と題して講演しました。学生時代から日本に留学し、数多くの経験にもとづいたお話に、聴衆は熱心に聞き入っていました。

また恒例の懇親パーティーでは、1998年のカナダツアーでカナダに植えた桜の木の映像や、カナダ艦船仙台寄港の映像などがスクリーンに写し出され、会員のみなさんが懇談に花を咲かせていました。



総会の開会にあたり挨拶される明間会長



カナダ大使館：
ブルース・L・バーネット
参事官



総会後の講演：宮城大学講師で作家のアン・マクドナルドさん

平成12年度事業計画の概要

1. 今年度活動の方向

協会自体の規模が大きくなってきた中、会員のボランティアによる協力や様々な形での支援を得ながら、身近で親しみやすいイベントや、会員の創意・工夫を活かした自主的活動への支援を行う。

2. 事業内容

- (1) カナダ艦船仙台寄港に伴う一連行事への協力
- (2) 総会および講演会の開催
- (3) クリスマスパティーの実施
- (4) 著名カナダ人による10周年記念講演会の開催
- (5) カナダ文化の紹介活動
- (6) 経済講演会やセミナーの実施・協力
【2回/年】
- (7) 会員相互の交流拡大に向けたイベントへの支援
【1~2回/年】
- (8) インターネットを使った情報発信
- (9) 会員への情報提供サービスの充実

役員改選

● 退任される方々

- 顧問 若生 修 元(財)宮城県国際交流協会理事長
顧問 斎川 慶一郎 元仙台商工会議所会頭
副会長 木下 藤次郎 (株)ユアテック相談役
副会長 新本 恭弘 元セルコホーム(株)代表取締役社長(平成11年7月ご逝去)

● 新任役員の方々

- 顧問 浅野 史郎 (財)宮城県国際交流協会理事長
顧問 村松 巖 仙台商工会議所会頭
副会長 八島 俊章 東北電力(株)取締役社長
副会長 中澤 博司 (株)ユアテック代表取締役会長
副会長 新本 恭雄 セルコホーム代表取締役社長(敬称略)

退任される役員の方々たいへんお世話になりました。
新任の方々これからもよろしくお願いいたします。

【カナダ艦船仙台寄港カナダ関連イベント開催される】

4月25日から28日までカナダ海軍の二隻の艦船「アルゴンキン」、「ウイニペグ」が親善訪問のため仙台港に寄港しました。

艦船の寄港は友好のシンボルとされており、これまで深めてきたカナダと東北との交流の絆を更に深めたいというレナード J. エドワーズ駐日カナダ大使の強い希望により、今回初の仙台港寄港となったものです。

明間会長は4月25日の歓迎セレモニー、カナダ太平洋艦隊司令官主催の昼食会とカナダ大使主催のレセプションなどの公式行事に主賓として招かれ、活発な民間外交を行いました。

寄港中には、船内の一般公開、カナダ艦船乗組員による市民の家庭訪問や、日加対抗親善アイスホッケーなど仙台市民との交流、カナダ物産フェア(JR仙台駅)、カナダフードフェア(仙台ホテル、仙台プラザホテル)そしてカナダ建材セミナー、乗組員による市民との交流・ホームビジットプログラムなど様々なイベントが行われました。

東北日本カナダ協会はほぼこれら全ての行事に全面的に協力し、東北とカナダとの文化・経済両面の交流拡大と友好関係の促進のため尽力しました。



カナダ海軍の艦船「アルゴンキン」(右)と「ウイニペグ」(左)



「アルゴンキン」ティフォー艦長と握手する明間会長

オペラアトリエ ドン・ジョバンニ仙台公演



6月6日宮城県民会館にてカナディアン・バロック・オペラ・カンパニー「オペラアトリエ」によるドン・ジョバンニの公演がありました。「オペラアトリエ」は1986年創立の比較的新しいカンパニーですが、作曲家が書いた楽譜に沿って初演当時の上演方法を強調する独自の上演スタイルをもっているユニークな団体です。

今回の仙台公演は、主催の河北新報社様のご厚意により、協会会員にはチケットを半額でご提供頂き、会場には会員の皆様の姿も目立ちました。

公演が始まりますと、美しい音楽とアリアに拍手がおきる一方、時折ある通常のオペラとは異なるコミカルな演出に会場から笑いが起こるなど、盛況のうちに公演が終了しました。

イヌイットアート展プレイベント「地球(ガイア)フォーラム」開催

8月26日仙台国際センターにて極北に生きるイヌイットの精神を紹介する「地球(ガイア)フォーラム」が約1000人の聴衆を集め開催された。アラスカを撮り続けた写真家、故星野 道夫さんの軌跡を追った映画「地球交響曲 (ガイアシンフォニー) 第三番」の上映のあと同映画を監督した龍村 仁(左)監督と山形県出身の冒険家大場 満郎(右)さんが「極北に生きる」と題して対談しました。同フォーラムは来年夏に開催される「極北のイヌイットアート展」仙台展のプレイベントで当協会も全面的に協力しているものです。

「極北のイヌイットアート展」仙台展本展は来夏、青葉区の仙台メディアテークで開催され、イヌイットが制作した、彫刻や絵画、織物などが出品されます。



新規会員募集

東北日本カナダ協会では新規会員を大募集しております。クリスマスパーティーや、総会、そのほか東北日本カナダ協会には特典がいっぱいです。会員のみなさん、ぜひ東北日本カナダ協会を御友人に紹介して頂き新しい仲間を増やしましょう。

連絡先：電話022-225-3052 東北電力地域交流部内 担当：近藤

E-mail：W940125@tohoku-epco.co.jp

ホームページリニューアル

東北日本カナダ協会のホームページを更新致しました。長らく更新されず古い情報ばかりで、みなさまには何かとご迷惑をお掛け致しましたが、今後はメイプル発行ごと、或いはそれより早く更新をしていきたいと思っております。

<http://www.sugawara.ac.jp/home/academic/canada/>

◎Letters to Maple(メイプルへのお便り)欄にお便り募集
(今回は紙面の関係でお休みさせて頂きました。)

メイプルにお便りをお寄せ下さい。
カナダに関する事ならなんでも結構です。おハガキ、封書またはFAXで、当協会宛にお送り下さい。

2000年9月発行

発行人/東北日本カナダ協会 The Tohoku Canada-Japan Society
〒980-8550 仙台市青葉区一番町三丁目7-1
東北電力(株) 地域交流部内 TEL. 022-225-3052(直)
FAX. 022-227-8390